

日本アジア投資株式会社  
2026年3月期 第1四半期  
決算補足資料

決算発表日:2025年8月14日

1. 総括	P3
2. 当四半期の実績	P4
3. 中期経営計画の進捗状況	P6
4. 業績予想	P9
5. 参考情報	P11

本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。

## 1. 当四半期実績

- ✓ 期初想定どおり巡航速度で推移(81.1%減収、赤字△131百万円)
- ✓ 株式・プロジェクトともに大型の取引無し
- ✓ 投資先上場企業の株価上昇により含み益が増加

## 2. 中計の進捗

- ✓ 投資開発事業(プロジェクト投資)のAUM増加は下期以降の見込
- ✓ 投資運用事業(株式投資)ではファンドのAUMが2.7億円増加

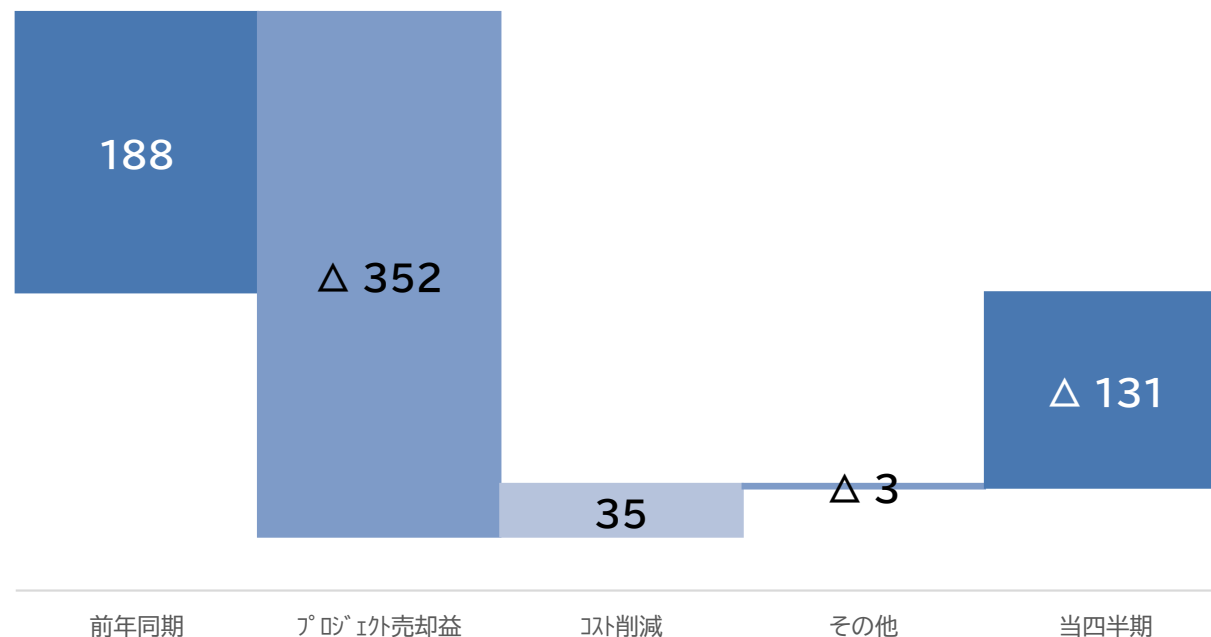
## 3. 業績見込

- ✓ 期初見込(13.9%増収・12.6%増益)に変更なし
- ✓ 複数の未上場株式の売却益を見込む
- ✓ プロジェクト売却は障がい者グループホーム、物流施設、他を見込む

## 2. 当四半期の実績－ハイライト P/L

(単位:百万円)	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減率
営業収益	505	↓ 95	△81.1%
営業原価	70	21	△69.8%
営業総利益	435	74	△83.0%
販管費	260	↓ 225	△13.5%
営業利益	175	△151	-
経常利益	190	△164	-
親会社株主に帰属 する四半期純利益	188	↓ △131	-

親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



### ✓ 減収・赤字要因:

- ・ 株式・プロジェクトともに大型の売却取引が無く減収・赤字計上（前年同期は物流施設1件を売却）
- ・ 役員報酬や人件費を始めとして販管費を削減
- ・ これらの業績は期初の想定通りであり、巡航速度で推移している

## 2. 当四半期の実績－ハイライト B/S

(単位:百万円)	2025年3月期末	2026年3月期 第1四半期末	増減率	主な増減要因(単位:億円)
総資産	10,693	10,602	△0.9%	
うち 現預金	3,292	 2,914	△11.5%	回収+3、投融資実行△1、 返済△3、費用等△2
うち 投資開発事業 (引当後 プロジェクト投資 (営業投資有価証券・貸付金))	4,088	4,066	△0.5%	分配・売却等△0.7
うち 投資運用事業 (引当後 プライベートエクイティ投資 (営業投資有価証券))	2,856	 3,157	10.5%	投資実行+1、含み益+2
借入金	3,495	 3,172	△9.3%	返済△3
自己資本	6,907	 6,963	0.8%	利益△1.3、含み益+2

- ✓ 現預金 :借入金の返済により減少
- ✓ 投資資産:投資先上場企業の株価が上昇し、含み益が増加
- ✓ 借入金 :計画に基づき返済を実施
- ✓ 自己資本:含み益の増加が損失による減少を補う

### 3.中期経営計画の進捗状況

#### －資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

#### 現状分析

PBRが1倍を下回る状態が継続 → 要因は投資利益率の低さと資産回転率の低さ

決算年月	2019/3月	2020/3月	2021/3月	2022/3月	2023/3月	2024/3月
PBR(倍)	0.41	0.36	0.53	0.41	0.53	0.68
ROE(%)	8.7	4.9	0.5	0.3	赤字	赤字
PER(倍)	5.9	9.1	142.3	200.9	赤字	赤字
ROA(%)	2.00	1.20	0.13	0.09	赤字	赤字

#### 目指す姿

PBRの改善に向けて → 資本コスト(約13.4%)並みのROEを実現

- ① 安定収益の拡大 (フィー収入で固定費をカバーし黒字化定着→資本コストの低減)
- ② 収益性の改善 (長期滞留資産を早期に回収し資産を入れ替え→資産の回転率の改善&アセットアロケーション・事業ポートフォリオの見直し→収益性の改善)
- ③ リファイナンスの実現と財務レバレッジの改善
- ④ IR活動のアップデート

#### 計画・目標

##### 重要な成果指標(KPI)

	2027/3月期
投資開発事業 運用資産規模(AUM)増加額	150億円
投資運用事業 運用資産規模(AUM)増加額	300億円
ファンド・プラットフォーム事業 受託資産規模(AUA)残高	4000億円

##### 重要な目標指標 (KGI)

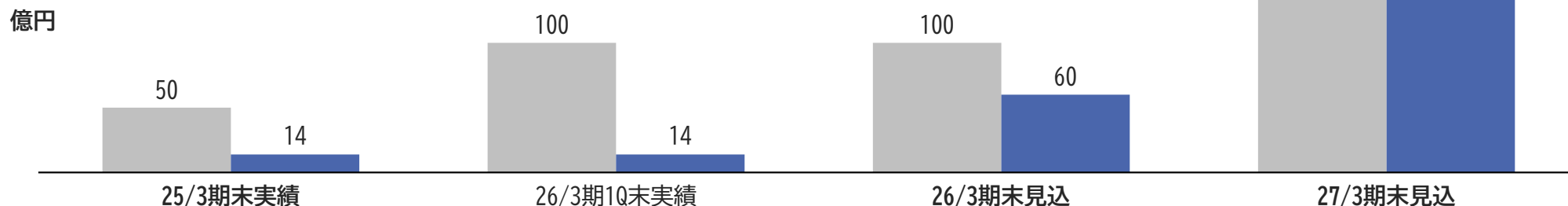
	24/3月期	27/3月期	目指す姿
安定収益	2億円	8億円	10.8億円
ROE	赤字	12.7%	資本コスト 13.4%以上
親会社株主に帰属 する当期純利益	△16億円	10億円	黒字化の定着 一時収益の増加

### 3.中期経営計画の進捗状況－KPIの進捗状況

#### ①投資開発事業

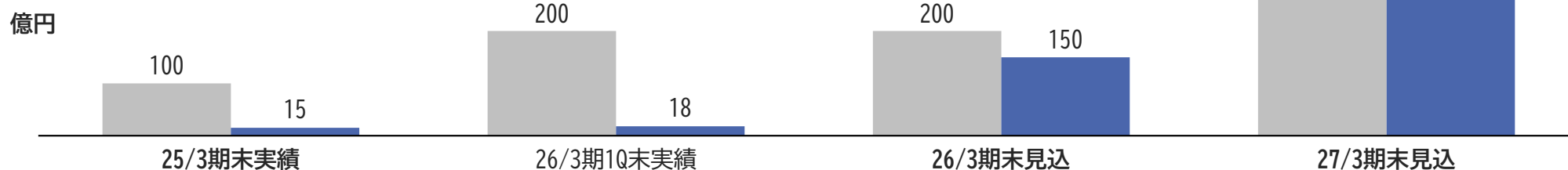
運用資産規模（AUM）新規獲得分のみ残高目標

■ 中期経営計画  
■ 実績・見込



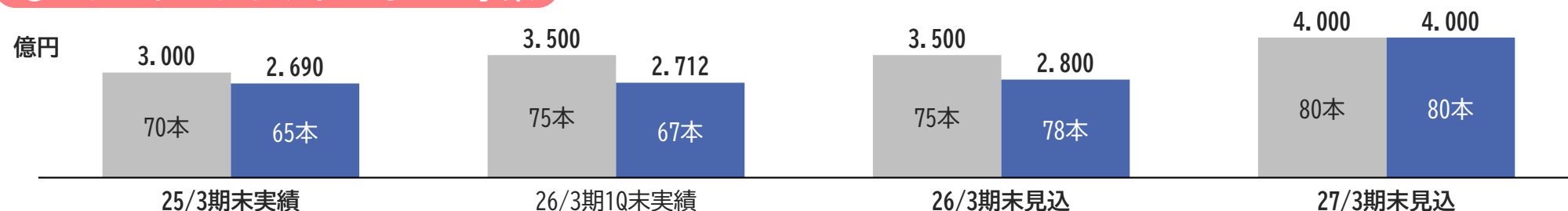
#### ②投資運用事業

運用資産規模（AUM）新規獲得分のみ残高目標



#### ③ファンド・プラットフォーム事業

受託資産規模（AUA）期末残高目標



- ✓ 投資開発事業:下期のプロジェクト立上げによるAUM増額を見込む
- ✓ 投資運用事業:当四半期に1ファンド2.7億円を増額、ファンドの新設も複数企画中
- ✓ ファンド・プラットフォーム事業:AUA残高・ファンド数ともに着実に増加

### 3.中期経営計画の進捗状況－運営ファンドの紹介

ファンド名称	設立日	ファンド総額	主な投資対象等
JAICパートナーズファンド	2024年6月	179百万円	当社と共同で事業シナジー創出に取り組む国内の上場及び未上場企業
JAICスペシャルティファンド	2025年1月	432百万円 (※)	国内のお土産業界、小売業界、観光業界において、事業成長と地方創生の好循環に取り組む上場企業等
JAICサプライチェーンファンド	2025年1月	830百万円	製造業におけるサプライチェーン関連の上場企業
JAIC-Web3ファンド	2025年2月	400百万円	Web3(NFT 等)関連の国内上場企業



※当四半期に272百万円増額

#### 主な投資先企業



ブランディングテクノロジー(株)  
(東証グロース:7067)  
2025年1月投資実行



株式会社タカチホ  
(東証スタンダード・名証メイン:8225)  
2025年2月・3月投資実行



株式会社イオレ  
(東証グロース:2334)  
2025年4月投資実行



(株)W TOKYO  
(東証グロース:9159)  
2025年6月投資実行



(株)ディー・エル・イー  
(東証スタンダード:3686)  
2025年6月投資実行



## 4. 業績予想－業績予想の詳細

単位:百万円	2026年3月期 第1四半期 実績	2026年3月期通期見込 (2025年5月開示)	進捗率
営業収益	95	2,450	3.9%
営業原価	21	1,050	2.0%
営業総利益	74	1,400	5.3%
販管費	225	900	25.1%
営業利益	△151	500	-
経常利益	△164	460	-
親会社株主に帰属する 四半期/当期純利益	△131	450	-

- ✓ 第1四半期実績は巡航速度、業績は下期偏重の見込み
- ✓ 株式の売却は、国内で複数の未上場株式の売却を見込む
- ✓ プロジェクトの売却は、ディストリビューションセンタープロジェクト、複数の障がい者グループホームプロジェクト、その他プロジェクトの売却を見込む

## 4. 業績予想－将来情報についてのご注意

- ✓ 業績予想につきましては、当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。
- ✓ しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の確度は低いものの、参考情報として開示しております。
- ✓ なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

トピックス	P12
再生可能エネルギープロジェクト一覧	P13
プロジェクト投資 案件一覧	P14
営業収益・営業原価 内訳	P18
主要データの推移	P19
営業収益・営業原価 内訳推移	P20
事業領域	P21
JAICの強み	P22
サステナビリティへの取り組み	P23
会社概要	P24

# トピックスーヘルスケア特化型投資子会社

## ライセンスの活用でユニークな投資機会を投資家に提供



■ 名 称	Jaicオルタナティブインベストメンツ(株)
■ 取 得 日	2025年5月30日
■ 株 主 構 成	当社 100%
■ 保 有 ラ イ セ ンス	宅地建物取引業免許
■ 事 業 内 容	ヘルスケア分野におけるオルタナティブ投資に特化した ①アセットマネジメント事業 ②インベストメント事業 ③アドバイザリー事業
■ 資 本 金	30百万円 (2025年8月予定) (資本準備金と合計で50百万円)

# 再生可能エネルギープロジェクト一覧 (2025年6月末)



## メガソーラープロジェクト

売電中 9件(11発電所) 22.2MW

(うち当社出資持分 4.6MW)

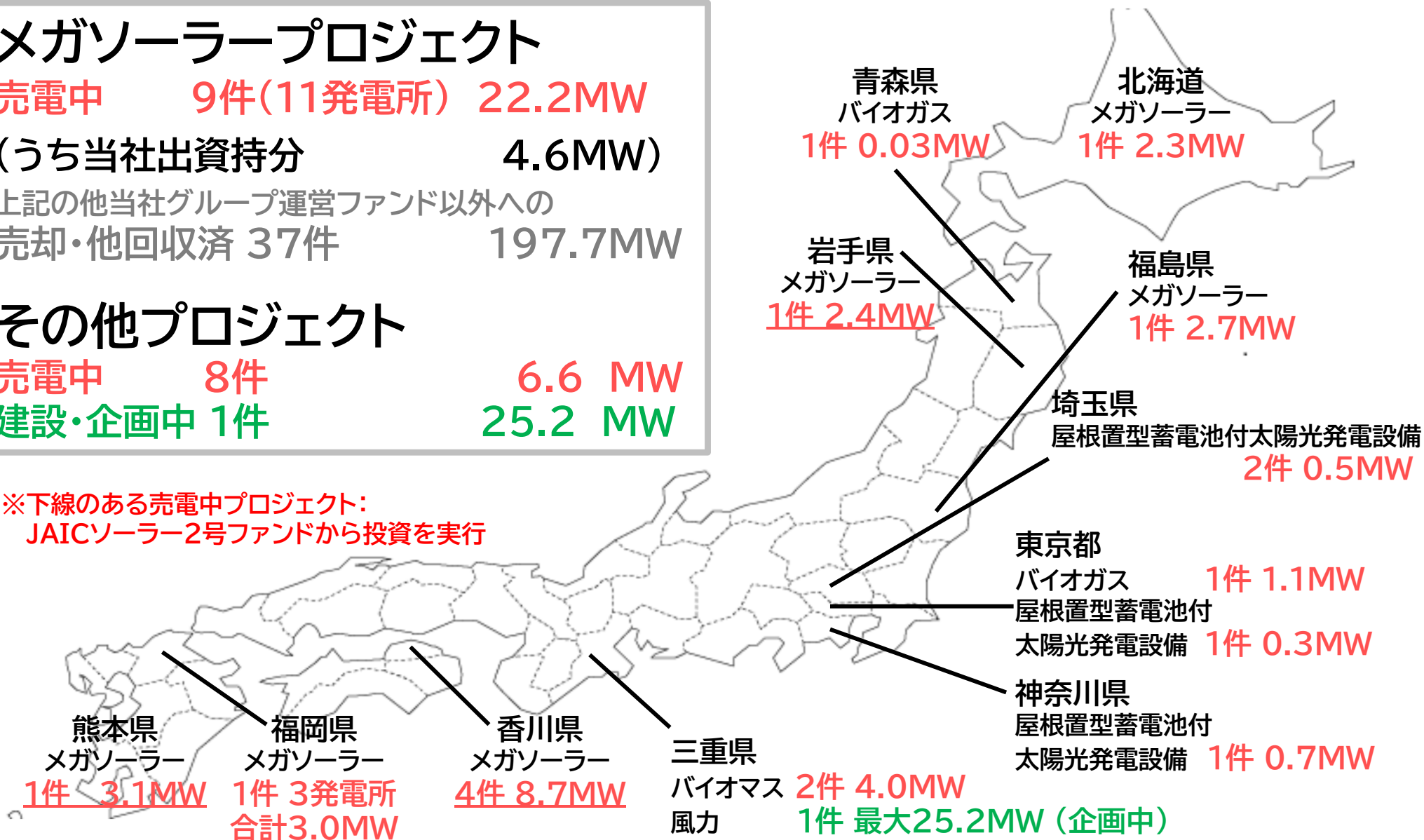
上記の他当社グループ運営ファンド以外への  
売却・他回収済 37件 197.7MW

## その他プロジェクト

売電中 8件 6.6 MW

建設・企画中 1件 25.2 MW

※下線のある売電中プロジェクト:  
JAICソーラー2号ファンドから投資を実行



※各プロジェクトに対する当社の出資比率はプロジェクト毎に異なるため、当社の投資額や当社に帰属する売電収益の金額は、必ずしもプロジェクトのMW数に連動しておりません。

## プロジェクト投資 案件一覧-1 (2025年6月末)

プロジェクト種類		発電所名/所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT (税抜、円)
メガソーラー発電	1	熊本県球磨郡錦町(※)	3.1	売電中 (2015年12月売電開始)	40
	2	野間池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2017年5月売電開始)	36
	3	御田神辺池ソーラー発電所(※)	1.5	売電中 (2017年9月売電開始)	32
	4	岩手一関ソーラーパーク(※)	2.4	売電中 (2018年1月売電開始)	36
	5	中王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年4月売電開始)	36
	6	東王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年7月売電開始)	36
	7	広野ソーラーパーク	2.7	売電中 (2020年2月売電開始)	40
	8	厚岸ルークシュポール太陽光発電所	2.3	売電中 (2020年5月売電開始)	40
	9	うきは市しらかべ太陽光発電所、 うきは市みずのさと太陽光発電所、 うきは市みのうアルプス太陽光発電所	合計3.0	売電中 (2020年3月～5月売電開始)	36
合計 22.2MW (うち当社出資持分 4.6 MW)					

※:JAICソーラー2号投資事業有限責任組合から投資しているプロジェクト。

## プロジェクト投資 案件一覧-2 (2025年6月末)

プロジェクト種類		所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT(税抜、円)
屋根置型蓄電池付太陽光発電設備	1	埼玉県越谷市	0.2	売電中(2022年12月売電開始)	—
	2	埼玉県日高市	0.3	売電中(2023年2月売電開始)	—
	3	神奈川県厚木市	0.7	売電中(2023年2月売電開始)	—
	4	東京都あきる野市	0.3	売電中(2024年4月売電開始)	—
バイオマス発電	1	三重県松阪市	2.0	売電中(2018年1月売電開始)	—
	2	三重県松阪市	2.0	売電中(2025年3月売電開始)	—
バイオガス発電	1	東京都羽村市	1.1	売電中(2021年3月売電開始)	39
	2			バイオガスを生成する食品リサイクル会社(バイオガス発電所オペレーター)	—
	3	青森県上北郡東北町	0.03	売電中(2018年11月売電開始)	39
風力発電	1	三重県	最大25.2	企画中	22



## プロジェクト投資 案件一覧-3 (2025年6月末)



プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
障がい者グループホーム	1	福島県いわき市	入居者用20~21室、短期入所用2~3室	営業中(2023年8月営業開始)
	2	熊本県熊本市	同上	営業中(2024年3月営業開始)
	3	熊本県八代市	同上	営業中(2023年12月営業開始)
	4	鹿児島県霧島市	同上	営業中(2025年3月営業開始)
	5	佐賀県佐賀市諸富町	同上	営業中(2024年5月営業開始)
	6	福岡県朝倉市	同上	営業中(2024年5月営業開始)
	7	大分県大分市	同上	営業準備中(2025年7月営業開始)
	8	福岡県直方市	同上	営業中(2024年11月営業開始)
	9	宮崎県宮崎市	同上	営業準備中(2025年9月営業開始予定)
	10	福岡県久留米市	同上	営業中(2024年11月営業開始)
	11	佐賀県小城市	同上	営業中(2025年1月営業開始)
	12	長崎県大村市	同上	営業中(2024年11月営業開始)
	13	熊本県山鹿市	同上	営業中(2024年12月営業開始)
	14	宮崎県都城市	同上	営業中(2025年1月営業開始)
	15	鹿児島県薩摩川内市	同上	建設中
	16	茨城県竜ヶ崎市	同上	企画中
	17	福岡県北九州市門司区	同上	営業準備中(2025年5月営業開始)
	18	熊本県上益城郡	同上	営業準備中(2025年7月営業開始)
	19	福岡県中間市	同上	営業準備中(2025年10月営業開始予定)



## プロジェクト投資 案件一覧-4 (2025年6月末)

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
植物工場		兵庫県丹波篠山市	年間生産量 合計約470t	1号工場 2019年3月稼働 2号工場 2022年8月全面稼働
物流施設	1	埼玉県春日部市	延床面積 18,158㎡(予定)、地上4階建	2025年2月竣工
	2	非公開	非公開	企画中
	3	非公開	非公開	企画中

プロジェクト種類		所在地	内容	プロジェクト進捗状況
その他	1	神奈川県藤沢市	元工場をリノベーションした創作活動向けシェア施設	営業中(2023年4月営業開始)
	2	—	電動アシスト自転車のサブスクリプションプロジェクト	2022年8月初回投資実行
	3	非公開	非公開	非公開
	4	非公開	非公開	非公開
	5	東京都港区虎ノ門	樹木葬プロジェクト 光円寺「芝愛宕の森™」	営業中(2023年5月開園・販売開始)
	6	京都府京都市	樹木葬プロジェクト 海宝寺「伏見桃山の森」	営業中(2023年11月開園・販売開始)

# 営業収益・営業原価 内訳

(単位:百万円)	合計		投資開発事業		投資運用事業		ファンド・プラットフォーム事業	
	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期
営業収益	505	95	402	↓ 30	66	↓ 24	37	↑ 41
管理運営報酬等	34	46	0	0	3	↑ 11	29	33
営業投資有価証券売却高	54	3	-	-	54	↓ 3	-	-
組合持分利益・インカムゲイン等	397	23	393	↓ 21	3	1	-	-
その他営業収益	20	22	7	7	5	7	7	7
営業原価	70	21	10	13	59	7	-	-
営業投資有価証券売却原価	57	3	-	-	57	↓ 3	-	-
営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額	0	-	0	-	-	-	-	-
組合持分損失等	7	13	6	9	0	3	-	-
その他営業原価	4	4	3	4	0	-	-	-
営業総利益	435	74	391	↓ 16	6	↑ 16	37	↑ 41

- ✓ 投資開発事業:減収・減益
  - 営業収益(組合持分利益・インカムゲイン等):大型プロジェクトの売却が無く減少(前年同期:物流施設1件売却)
- ✓ 投資運用事業:減収・増益
  - 営業収益(管理運営報酬等):前期中に組成したファンドからの報酬が増加
  - 営業収益(売却高):少額の上場株式の売却に留まったため減少

# 主要データの推移

(単位:百万円)	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期
<b>業績</b>							
営業収益	3,089	2,409	3,017	964	2,150	505	95
営業総利益	1,301	1,276	961	△427	1,160	435	74
販売費及び一般管理費	1,086	1,189	1,147	1,094	886	260	225
営業利益	214	86	△185	△1,522	273	175	△151
経常利益	173	61	△224	△1,569	438	190	△164
親会社株主に帰属する当期純利益	144	49	△269	△1,574	399	188	△131
<b>財務状況</b>							
現預金	3,699	2,740	2,464	1,750	3,292	2,476	2,914
引当後 営業投資有価証券・貸付金(プロジェクト投資)	5,583	6,781	6,053	5,248	4,088	5,284	4,066
引当後 営業投資有価証券(プライベートエクイティ投資)	4,267	4,812	4,083	3,003	2,856	3,131	3,157
借入金	6,950	5,943	5,142	4,314	3,495	3,996	3,172
自己資本	7,338	7,779	7,518	5,633	6,907	6,872	6,963
総資産	14,657	14,972	13,413	10,438	10,693	11,281	10,602
<b>(単位:百万円)</b>							
ファンド設立・増加額	151	1,001	3,701	1,400	1,569	35	272
ファンド運用残高 ※	16,450	16,463	15,850	15,497	14,130	12,596	14,402
うち 当社グループ出資額 ※	5,434	4,953	3,389	2,428	1,707	1,544	1,717

※ 投資資産を保有した状態で清算期間に入るファンドが増加したため、2021年3月期より、清算期間中のファンドを含めています。

# 営業収益・営業原価 内訳推移



(単位:百万円)	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期
投資開発事業(プロジェクト投資)							
アセット・マネジメント報酬(管理運営報酬等、その他営業収益)(a)	11	11	9	12	24	3	4
プロジェクト運用利益(組合持分利益・インカムゲイン等、その他営業収益)(b)	55	△15	20	29	25	22	2
プロジェクト運用損失(組合持分損失等、その他営業原価)(c)	110	141	386	281	137	10	13
プロジェクト運用損益(b-c)	△54	△156	△366	△251	△111	12	△11
売却高(営業投資有価証券売却高、組合持分利益・インカムゲイン等)(d)	1,351	1,150	887	272	1,552	375	23
売却原価(e)	587	509	90	262	513	-	-
評価損・引当(f)	-	-	75	-	88	0	-
プロジェクト投資 キャピタルゲイン(d-e-f)	763	640	722	10	951	375	23
営業収益 小計(a+b+d)	1,418	1,145	917	314	1,603	402	30
営業原価 小計(c+e+f)	697	650	552	543	738	10	13
営業総利益 小計	720	495	365	△229	864	391	16
投資運用事業(プライベートエクイティ投資)							
アセット・マネジメント報酬(管理運営報酬等、その他営業収益)(g)	62	40	17	49	48	8	18
成功報酬(管理運営報酬等)(h)	-	-	-	10	-	-	-
売却高(営業投資有価証券売却高、組合持分利益・インカムゲイン等)(i)	1,469	1,078	1,943	442	340	57	5
売却原価(営業投資有価証券売却原価、組合持分損失等)(j)	896	337	1,274	203	212	59	7
評価損・引当(k)	194	145	229	645	39	-	-
プライベートエクイティ投資 キャピタルゲイン&インカムゲイン(i-j-k)	378	595	439	△405	89	△1	△2
営業収益 小計(g+h+i)	1,532	1,119	1,960	502	388	66	24
営業原価 小計(j+k)	1,090	483	1,503	848	251	59	7
営業総利益 小計	441	636	457	△346	137	6	16
ファンド・プラットフォーム事業							
事務受託報酬(管理運営報酬等、その他営業収益)	138	144	139	147	158	37	41
総計							
営業収益	3,089	2,409	3,017	964	2,150	505	95
営業原価	1,788	1,133	2,056	1,392	990	70	21
営業総利益	1,301	1,276	961	△427	1,160	435	74



### ①投資開発事業

- ファンドの組成や融資による調達資金で設備を保有するSPC（特別目的会社）に対して投資を行い、設備を建設した後、設備を運営または売却する投資事業です。
- インフレや景気の動向に影響を受けにくい特性を持ったプライベートな実物資産に投資をします。主な投資対象は、エネルギー（再エネ発電所、蓄電所）、インフラ（物流施設）、ヘルスケア（障がい者グループホーム）等です。

### ③ファンド・プラットフォーム事業

ファンド・プラットフォーム事業  
 ファンド・アドミニストレーターとして長年の実績を有するジャイク事務サービス㈱が、ファンド運営のミドル・バック業務のサービスを提供します。

### ②投資運用事業

- 企業の発行する有価証券を対象とする投資事業です。
- 当社の強みを活かしてファンドを組成し、伝統的運用資産である上場株式・上場債券を対象としたバイアウト投資やPIPEsなどを行うほか、非伝統的（オルタナティブ）運用資産である未上場企業へのベンチャー投資やバイアウト投資を行います。

# JAICの強み



投資候補となる企業やプロジェクトの発掘を通じて、専門性の高い、業界の最先端の動向を把握

最先端の  
業界情報収集力

アジアでの歴史

1981年に経済同友会を母体に設立されて以来、35年に亘り日本とアジアの経済交流に貢献し、アジアでの高い知名度を有する

JAIC

ファイナンス  
スキーム構築力

ベンチャー企業との  
ネットワーク

- 国内外で3,600億円の累計投資実績
- プロジェクト投資事業では、当社からの投資資金だけでなく、プロジェクトファイナンスなどの融資資金も交えた調達スキームを構築

- 国内外で300社超の上場実績を有し、これまでの投資活動を通じて、多数のベンチャー企業と親密な関係を構築
- そのネットワークを、投資先企業の支援や、当社が新規事業テーマを開拓する際のアライアンスに活用

# サステナビリティへの取り組み

長期ビジョン

## 経営理念

「日本とアジアをつなぐ投資会社として少子高齢化が進む社会に安心・安全で質と生産性の高い未来を創ります」

## サステナビリティへの取り組み

SDGs投資会社であることをコアバリューとし、経営理念に基づく投資活動を徹底することで持続可能な社会の実現に向けた取り組みを行う

マテリアリティ

### Environment

- ◆ 投資を通じた環境負荷軽減と気候変動問題への取り組み
- ◆ 循環型社会に向けてイノベーションに取り組むベンチャー企業を支援

### Social

- ◆ 投資を通じた少子高齢化問題の課題解決・包摂的な社会構築への取り組み
- ◆ プロジェクトを通じた地域金融機関と連携による地域社会・地域経済の発展への貢献
- ◆ 人権の尊重と多様性の確保による働きがいのある職場環境の整備

### Governance

- ◆ 健全な組織基盤の構築
- ◆ コンプライアンスの徹底
- ◆ リスク管理体制と情報セキュリティの強化
- ◆ 適切な情報開示とステークホルダーとの適切な対話の推進

投資領域

## 社会の課題を解決する投資会社として

ヘルスケア  
(高齢者、障がい者施設)



ディストリビューション  
センター (物流施設)



プライベート  
エクイティ投資



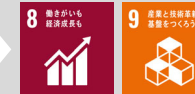
スマートアグリ  
(植物工場)



再生可能エネルギー



ファンド管理





## 会社概要(2025年6月末現在)



会社名	日本アジア投資株式会社(略称)JAIC	
本社所在地	東京都千代田区九段北3丁目2番4号	
設立年月日	1981年7月10日	
資本金	100百万円	
株式上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード:8518)	
従業員数	単体23名／連結35名	
事業領域	投資運用事業、投資開発事業、ファンド・プラットフォーム事業	
役員	代表取締役 社長執行役員CEO兼CIO	丸山 俊
	取締役 常務執行役員CFO	岸本 謙司
	取締役 監査等委員長	橋 徳人
	取締役 監査等委員(独立社外取締役)	澁谷 功
	取締役 監査等委員(独立社外取締役)	丸山 千名美



- ✓ この資料（以下「本資料」といいます。）は、日本アジア投資株式会社（以下「JAIC」といいます。）の連結決算情報についての情報提供のみを目的としており、有価証券の取得その他の投資勧誘をするものではありません。
- ✓ 本資料に記載された将来に関する事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。
- ✓ 本資料に含まれる情報は全て、JAICが著作権その他一切の権利を有しており、JAICの許可無く複製したり転用することは禁じられております。
- ✓ 本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。



<https://www.jaic-vc.co.jp>

お問合せ先: 経営管理グループ IR担当

[ir@jaic-vc.co.jp](mailto:ir@jaic-vc.co.jp)